「現場ニーズに対応する新たな技術 (シーズ)」に関する公募 応募書類作成要領

1. 応募に必要な書類

応募にあたっては、以下の資料が必要となります。

- ① 様式-1 現場ニーズに対応する新たな技術(シーズ)申請書(PDF ファイル)
- ② 様式-2 技術シーズ概要書 (PDF ファイル)
- ③ 任意に添付する資料 (PDF ファイル)

様式は、中部地方整備局「中部インフラDX」のホームページよりダウンロードすることができます。(https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/dx/infrastructure_dx.html)

応募書類に使用する言語は日本語とします。やむを得ず外国語の資料を提出する場合は、日本語で解説を加えて下さい。

- ※提出資料はA4版とします。ただし、③は原則A4版としますが、パンフレット等でA4版では 判読できない等の不都合が生じる場合はこの限りではありません。また、③の資料を複数点提出 する場合には、分かり易いように通し番号等を振って下さい。
- ※提出方法は、①~③の書類を電子メールに添付して、専用 E-Mail アドレスに送信して下さい。 提出先の通信環境として、一度に受信できる添付ファイルの容量は 25MB までです。
- ※応募者側の通信環境により、添付ファイルの容量が 25MB 以下に制限されている場合には、その 容量制限の範囲内として下さい。また、複数の電子メールに分割して送信することも可とします が、その場合、複数に分割していることが分かるようにして下さい。
- ※E-Mail で提出できない場合は、①~③の電子ファイルを電子媒体 (CD-R または DVD-R) に収録して郵送することも可とします。
- ※選定にあたり、必要に応じて新たに資料の提出等を応募者に求めることがあります。

2. 各資料の作成要領

- (1) 様式-1 現場ニーズに対応する新たな技術(シーズ)申請書
- 1) 応募者は、技術シーズを中心となって開発した「個人」又は「民間企業」とします。 応募者が「個人」の場合は、所属先と役職並びに氏名を記入して下さい。 申請書のあて先は、「国土交通省中部地方整備局長」とします。
- 2) 「1.技術名称」は、30 字以内でその技術の内容及び特色が容易に理解できるものとし、商標等も記入してください。
- 3) 「2. 担当窓口」は、応募にあたっての事務窓口・連絡担当者1名を記入して下さい。 応募者が複数の場合は、応募者毎に窓口担当者1名を列記するものとしますが、応募者の代表 は最初に記載するものとします。

なお、応募者が複数の場合、選定結果の通知は代表の窓口に送付します。

4) 「3. 共同開発者(個人・民間企業・行政機関等)」は、共同開発を行った応募者以外の個人や民間企業、行政機関等について記入して下さい。共同開発者がいない場合は、記入不要です。

(2) 様式-2 技術シーズ概要書

- 1) 表紙の案件名は、該当する現場ニーズの番号と名称を記入して下さい。
- 2) 技術シーズの名称(副題)は、様式-1と同一にして下さい。
- 3) 応募者名は、様式-1と同一にして下さい。
- 4) 各シートは、簡潔かつ具体的に記入して下さい。

(3) 任意に添付する資料

その他、応募する技術シーズの説明に必要な資料があれば、添付して下さい。

以上